

# 予算決算常任委員会記録

令和7年6月12日

令和7年6月13日

令和7年6月19日

大 治 町 議 会

# 予算決算常任委員会

令和7年6月19日

大治町議会 予算決算常任委員会記録

招集年月日	令和 7 年 6 月 19 日
招集場所	大治町役場 第1委員会室
開 会	6 月 19 日 午後 1 時 44 分 (第1日)
出席委員	1 番：池田耕介                      2 番：八神太紀                      3 番：手嶋いずみ 4 番：後藤田麻美子                5 番：鈴木康友                      6 番：鈴木 満 7 番：三輪明広                      8 番：若山照洋                      9 番：松本英隆 10番：林 健児                      11番：吉原経夫                      12番：林 哲秀
欠席委員	な し
会議事件説明のため出席した者の職氏名	町長：村上昌生                      教育長：平野香代子 総務部長：大西英樹                福祉部長：安井慎一                建設部長：三輪恒裕 教育部長：水野泰博
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長：横井宗宣 係長：櫛田初代                      主任：宇佐見 梓
付託事件	議案第39号 令和7年度大治町一般会計補正予算(第1号)  議案第42号 大治町土地開発基金条例の一部を改正する条例について  所管事務調査について

令和7年6月大治町議会定例会議事日程  
予算決算常任委員会審査日程

(第1日)

令和7年6月19日(木)午後1時44分開会

1 開会宣言

2 審査日程の報告

日程第1 議案第39号 令和7年度大治町一般会計補正予算(第1号)

日程第2 議案第42号 大治町土地開発基金条例の一部を改正する条例について

日程第3 所管事務調査について

午後1時44分 開議

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

ただいまの出席委員は12人です。定足数に達しておりますので、ただいまから予算決算常任委員会を開会します。

これから本日の会議に入ります。

日程第1、議案第39号令和7年度大治町一般会計補正予算(第1号)を議題とします。

議案第39号について総務建設分科会委員長から報告を求めます。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

総務建設分科会は6月12日木曜日の総務建設常任委員会終了後に全委員出席のもと開会し、付託された議案の質疑を行いました。

議案第39号令和7年度大治町一般会計補正予算(第1号)について、主な質疑の内容を御報告申し上げます。

消防設備費補助金について、なぜ当初予算での計上ではなかったか。また、国・県の補助金は活用できないのかとの問いに、当初予算編成時に地元要望が固まっていなかったためである。また、この事業においては国や県の活用できる補助金はないとの答弁でした。

以上で報告を終わります。

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

はい、ありがとうございます。

文教厚生分科会委員長からお願いします。

◎文教厚生分科会委員長 手嶋 いずみ

文教厚生分科会は6月13日の文教厚生常任委員会終了後に5人の委員出席のもと開会し、付託された議案の質疑を行いました。

議案第39号令和7年度大治町一般会計補正予算(第1号)につきましても、質疑はありませんでした。

以上で報告を終わります。

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

以上で分科会委員長の報告を終わります。

分科会委員長の報告に対し質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

初めに原案に反対の方の発言を許します。

[「なし」の声あり]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第39号を採決します。

原案のとおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

[挙手 全員]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

挙手全員です。したがって、議案第39号は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

日程第2、議案第42号大治町土地開発基金条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

議案第42号について、総務建設分科会委員長から報告を求めます。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

議案第42号土地開発基金条例の一部を改正する条例について主な質疑の内容を御報告申し上げます。

基金から一般会計に繰り入れしようとしたときに予算書の記載では何の費用に予算充当したのかわからなくなってしまう。このあたりはどのように説明するのかの問いに対しまして、今回の変更はあくまで特例的なものだとして認識しているので、基金から繰り入れたものを使用する際は充当先をきちんと説明すべきと考えているとの答弁でした。

以上で報告を終わります。

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

はい、ありがとうございます。

以上で分科会委員長の報告を終わります。

分科会委員長の報告に対し質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

初めに原案に反対の方の発言を許します。

[「なし」の声あり]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第42号を採決します。

原案のとおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

[挙手 全員]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

挙手全員です。したがって、議案第42号は原案通り可決すべきものと決定いたしました。

日程第3、所管事務調査についてを議題といたします。

予算決算常任委員会のうち、皆さんの御手元に配付しました項目について、閉会中においても本委員会が調査活動できるように、本委員会として議長に申し出をしたいと思っております。一つ目、決算に関すること。二つ目、予算に関すること。令和9年4月29日まで閉会中の継続調査にしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

決算に関すること予算に関すること、当然、継続調査事項にしてほしいんですが、もう一つ、議案第42号にあるように基金に関することもちょっと、閉会中の継続調査事項に加えていただきたいんですが、皆さんどうでしょうか。基金のこともやはりちょっと、調査すべきじゃないかなと思うんで。ちょっとそれを皆さんに諮っていただいて、お願いいたします。

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

今の吉原委員の発言について採決をとりたいと思っております。吉原委員の発言に対して、賛成の方の挙手をお願いいたします。

[挙手 3名]

◎予算決算常任委員長 鈴木 満

挙手少数で否決します。

したがって、先ほど申し上げました項目を閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

以上で予算決算常任委員会に付託されました全議案の審査は全て終了いたしましたので、予算決算常任委員会を閉会いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午後1時51分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

予算決算常任委員長 鈴木 満